

九都県市合同防災訓練について

九都県市（埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）が位置する首都圏は、市民生活及び社会・経済活動の各般において広域に関わり合い、地震による被害の影響も、単に一都県市の地域にとどまるものではありません。地震による被害を最小限に食い止めるため、九都県市相互が緊密な連携をとり、一体となって災害に立ち向かうことが重要であるとの考えから、昭和54年7月（当時六都県市）の第1回六都県市首脳会議において防災問題がとりあげられ、同年11月の第2回首脳会議において昭和55年9月1日（防災の日）に合同防災訓練を実施することが決定されました。その後、平成4年の第13回から千葉市が加入、平成15年の第24回からさいたま市が加入、平成22年の第31回からは相模原市が加入し、九都県市合同防災訓練として実施することとなりました。

九都県市が一同に介して実施する総合防災訓練は、今年度は埼玉県で執り行われるとともに、九都県市の各自治体では、防災の日及び防災週間を中心として、それぞれの会場で訓練を行っています。

横浜市につきましては、これまでの実践的な訓練に加えて、東日本大震災の教訓を踏まえた各防災関係機関の連携・協力体制の一層の充実・強化と、市民一人ひとりの防災・減災行動の向上を目指して、瀬谷区にて総合防災訓練を実施します。

横浜市総合防災訓練「救出・救助訓練」

【 訓練実施予定時間 】 午前10時30分～正午

《第1ステージ》

- ・市民による初期消火活動
- ・消防団による避難誘導

《第2ステージ》

- ・二輪隊、航空隊による情報収集活動

《第3ステージ》

- ・交通事故車両からの救出活動
- ・航空隊による救助隊員の進入

《第4ステージ》

- ・座屈建物からの救出活動

《第5ステージ》

- ・特殊災害対応隊による検知活動、漏洩防止活動
- ・航空隊による消火活動、救援物資搬送

《あいさつ》 横浜市長 林 文子

2011.8.6→11.6
ヨコトリへ行こう
YOKOHAMA TRIENNALE 2011



〔救出・救助訓練参加機関〕

瀬谷北部町内会連合会

瀬谷区役所 瀬谷消防署 瀬谷消防団 神奈川県警察

陸上自衛隊 第31普通科連隊 横浜海上保安本部

相模原市消防局 在日米海軍厚木航空施設 日本赤十字

災害ボランティアバイクネットワーク

特定非営利活動法人救助犬訓練士協会

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院（YMAT）

横浜市消防局

〔出展参加機関〕

東日本電信電話株式会社神奈川支店

株式会社エヌ・ティ・ティ・コム神奈川支店

東京ガス株式会社横浜支店

神奈川県自動車整備振興会（神奈川県自動車整備横浜西支部）

神奈川県警察本部 危機管理対策課、第一機動隊

横浜市エルピーガス協会

横浜市（資源循環局、消防局、水道局）



平成 23 年度

横浜市総合防災訓練

（第32回 九都県市合同防災訓練）

Yokohama Comprehensive Disaster Prevention Drill 2011

The 32nd Nine Regional and Local Governments Joint

Disaster Prevention

平成 23 年 8 月 28 日

横 浜 市